

2025年2月7日

各位

会社名 タメニー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 栗沢 研丞
 (コード番号: 6181 東証グロース)
 問合せ先 コーポレート本部副本部長 伊東 大輔
 (TEL. 03-5759-2700)

2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日付「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました2025年3月期通期業績予想を修正いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 2025年3月期通期業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	6,400	200	150	150
今回修正予想 (B)	5,914	△60	△110	△110
増減額 (B-A)	△486	△260	△260	△260
増減率 (%)	△7.6	—	—	—
(参考) 前期個別実績 (2024年3月期)	5,598	77	27	3

2. 修正の理由

2025年3月期通期業績予想については、期初計画から婚活事業の売上高が342百万円減の2,108百万円(期初計画比14.0%減)、営業利益が218百万円減の342百万円、カジュアルウェディング事業の売上高が240百万円減の3,440百万円(期初計画比6.5%減)、営業利益が89百万円減の31百万円、地方創生/QOL事業の売上高が108百万円増の398百万円(期初計画比37.2%増)、営業利益が31百万円増の61百万円となる見込みとなったことから業績予想を上表のとおり修正することといたしました。

各事業の業績予想の修正の主因は以下のとおりです。

① 婚活事業

結婚相談所について、当期はマーケティングの強化に注力し、広告販促費も前期から増加させ、ブランド認知の拡大に努めてまいりました。これにより、SNSを中心に一定の認知を獲得するに至ったものの、認知から入会までの導線の整備が遅れたことから、新規入会者数の回復が想定を下回る推移となっております。また、これにより、商戦期である1月の新規入会者数の最大化も実現に至らず、結果として、通期の新規入会者数の見込みを期初計画から1,792名減の3,744名(期初計画比32.4%減)へと引き下げることとし、併せて、2025年3月末の在籍会員数の見込みを期初計画から1,249名減の7,458名(期初計画比14.3%減)へと引き下げることとしました。

② カジュアルウェディング事業

結婚式二次会幹事代行について、当期は引き続き結婚式二次会市場の回復を見込み、広告販促費も前期から増加させ、期初時点では2次会くんの成約件数2,111件(前年同期比36.3%増)、施行件数1,860件(前年同期比40.2%増)を見込んでおりました。しかしながら、下半期以降、市場の回復が鈍化し、成約状況も想定を下回る推移となっていることから、通期の2次会くんの施行件数の見込みを期初計画から359件減の1,501件(期初計画比19.3%減)へと引き下げることとしました。

③ 地方創生/QOL 事業

地方創生分野について、地方自治体向け婚活支援の受注が好調に推移し、婚活支援システムも 2025 年 1 月に鹿児島県鹿児島市に新たに提供することが決定いたしました。これにより、婚活支援システム提供数と婚活支援センター運営数が期初計画から上回る見込みとなりました。

なお、2024 年 5 月 10 日付「2024 年 3 月期 決算短信」で公表いたしました 2026 年 3 月期及び 2027 年 3 月期中期経営計画業績予想につきましては、足元の状況や今後の事業環境を考慮し、かつ数値を精査のうえ、「2025 年 3 月期決算短信」（2025 年 5 月中旬公表予定）にて開示してまいります。

以上

(注) 上記は発表日現在の情報です。これら情報は流動的な様々な要素を含むものであり、様々な要因により実際の結果はこれらと異なる場合があることにご注意ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

タメニー株式会社 IR 担当 伊東

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-20-3 イマス大崎ビル

IR 直通 : 03-6685-2800 (平日 : 10 時~18 時) Mail : ir-contact@tameny.jp